

# チャペル週報

No.14

2012.7.9～7.13

疲れた者、重荷を負う者は、  
だれでもわたしのもとに来なさい。  
休ませてあげよう。

(マタイによる福音書 11:28)



大学図書館屋上より

関西学院宗教センター

---

## ☆チャペル・スケジュール☆

---

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

---

- 7月9日(月) 神 西村博美(神学部4年)  
経 聖書の世界③ 舟木 讓(宗教主事)  
人 樋口 進(宗教センター宗教主事)  
聖和 聖書物語「ヨナとくじら」
- 
- 7月10日(火) 神 福島 旭(中学部宗教主事)  
文 Andreas Rusterholz(宗教主事)  
社 JAZZ de チャペル Jazz研究会JAM有志  
法 栗林輝夫(宗教主事)  
経 大学生活オリエンテーション  
商 木村 愛(経営戦略研究科職員)  
国 音楽チャペル(4) 聖歌隊  
聖和 芝田正夫(教育学部長)  
総 Bridge for Children
- 
- 7月11日(水) 神 <震災を覚えて>⑤ 齋藤未歩(社会学部1年)  
社 世界市民として生きる⑨ 打樋啓史(宗教主事)  
法 English Chapel Christian Morimoto Hermansen(宣教師)  
経 English Music Chapel Timothy Dale Boyle(宣教師)  
商 山本俊正(宗教主事)  
人 牧里每治(人間福祉学部長)  
国 丸楠恭一(国際学部教授)  
聖和 上中 修(教育学部准教授)  
理 「道草」松木 真一  
総 村瀬義史(宗教主事)
- 
- 7月12日(木) 神 <キリスト教音楽に触れよう> 水野 隆一(神学部教授)  
文 春学期終了チャペル・パーティ  
社 学期末にあたって 萩野昌弘(社会学部長)  
経 聖書の世界④ 舟木 讓(宗教主事)  
商 中道基夫(神学部教授)  
国 English Chapel Eun Ja Lee(宣教師)  
聖和 聖和JAZZ礼拝 竹中 真&吹奏楽部 そしてみんなで  
総 村瀬義史(宗教主事)
- 
- 7月13日(金) 院 樋口 進(宗教センター宗教主事)  
神 南部正人(神学部M2)  
文 English Chapel Andreas Rusterholz(宗教主事)  
経 夏休みを前にして 利光 強(経済学部長)  
人 嶺重 淑(宗教主事)  
聖和 「サンガイジウナコラギ(みんなで生きるために)」吉新ばら(キリスト教教育・保育研究センター)  
理 春学期をふりかえって
- 

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 8:00～8:20 ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)  
7月13日(金) 聖和短期大学のために 高田正久(聖和短期大学教授)

---

# 夏休みを前にして

岡 田 祐 之

私は、校友課という同窓生の窓口となっている部課に現在勤務しています。仕事柄、大勢の同窓と日々接しています。お会いするのは、主に地域の支部に所属している方やクラブやゼミ等のOB、OG会の世話役をされている方々です。それらの方々と接していると、家庭や職場以外にも、人とのつながりを持つことで、人生を豊かなものにしておられると実感することがしばしばあります。

学生生活が充実していて楽しかったから、同窓会活動にも関わっておられる方が多いので、その人のことをもっと知るために、学生時代どんなことに打ち込んだかをたずねることにしています。勉学に打ち込んだ方（残念ながら少数派ですが…）、クラブ一色だった方、アルバイト漬けだった方、ゼミや寮、アパートの友人と遊んだことが一番印象に残っている方等々、返ってくる答えは、千差万別ですが、大半の方が、聞いているこちらまでが元気をもらえるような活き活きとした表情で語ってくれます。ある同窓は、「自分が属していたクラブで代々夏休みの間『海の家』の店を経営していて、朝から晩まで働きどおしだったが、今までの人生で一番充実していた」と、まるで当時にタイムスリップしたかのように、熱心に話してくださいました。

自分の身を振り返った場合、関学に入学したのは28年も前です。私はキャンプリーダーをしていたので、夏休みはキャンプに明け暮れていました。すでに卒業後の人生の方が長くなっているにも関わらず、卒業後に経験した出来事よりも、キャンプの出来事の方が鮮明に覚えているということが確かにあります。

これは、学生時代は他のことを気にせずに、集中して何かに打ち込める環境が整っているからではないかと最近思うようになりました。

まもなく長期休暇に入ります。学生時代の経験は、目には見えませんが、年月を経ても朽ちない大切な「財産」として、みなさんの心に蓄えられていきます。どうか、そのことを信じて有意義な夏期休暇をお過ごしください。

「蟻の一族は力はないが夏の間パンを備える」（箴言30章25節）

（校友課職員）

●**関西学院会館の日曜礼拝**

授業期間中の第二第四日曜日に、教職員と学生有志による礼拝が行なわれます。一部英語を用いるバイリンガル形式です。どなたでも参加できますのでどうぞお越しください。

7月8日(日) 10:00~11:00

関西学院会館ベーツチャペル

●**大阪梅田キャンパスチャペル**

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎週金曜日にチャペルアワーを開催しています。(18:00~18:20 1405教室)

7月6日(金) Andreas Rusterholz (文学部宗教主事)

13日(金) 樋口 進 (宗教センター宗教主事)

20日(金) 田淵 結 (宗教総主事)

●**関西学院チャペル・オルガニスト秋の発表会**

各学部のチャペルで奏楽を担当するチャペルオルガニストはじめレッスン生たち41人が練習の成果を披露します。パイプオルガンに関心のある方、そしてランバス記念礼拝堂に入ったことのない方もお気軽にお越しください。演奏中以外は入退場自由です。

と き:10月6日(土) 10時~16時

ところ:ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

指導者:高橋明子、太宰まり、能島亜未

主 催:吉岡記念館事務室宗教センター

●**ランバスチャペルアワー**

学生たちが企画するチャペルです。秋学期の予定は以下のとおりです。

10月23日(火)

11月20日(火)

いずれもランバス記念礼拝堂(上ヶ原)にて10:35~11:05

●**CD・DVDライブラリー**

吉岡記念館内の宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。(学生証等証明書必要)

●**使用済み切手収集にご協力ください**

本学では日本キリスト教海外医療協会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

●**盲導犬育成のためご協力お願いします**

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部カウンターに募金箱を設置しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。

\*\*\*\*\*

春学期の「チャペル週報」は本号が最終号となります。授業期間中毎週月曜日発行の本紙には、各学部のチャペルスケジュールほか、教職員によるエッセイなどを掲載しています。この欄は執筆者のお人柄や読者へのメッセージに触れることが出来る場です。各学部のチャペルとともに、あなたの心に何かを残すことができれば幸いです。

秋学期の発行は9月20日(木)からです。よい夏休みを!